

## 羅臼海域における冬期の観光船に関するアンケート調査について

## 1. 調査目的

羅臼海域において、2～3 月については観光船がオオワシ・オジロワシの餌を流氷上に置いている。希少種の保護にも有益という指摘もあるが、一方で野生動物の本来の生き方に影響を与えるとともに事故を誘発する可能性があるためやめるべきという指摘もある。

羅臼海域における望ましい観光利用のあり方を検討するための基礎的な資料の一部として、利用者の意向調査を実施する。

## 2. 調査対象

羅臼の観光船利用者及びウトロの宿泊施設利用者

## 3. 調査期間

平成 26 年 2～3 月

## 4. 配布・回収方法

羅臼の観光船事業者及びウトロの宿泊施設の協力により配布。郵送方式で回収。

羅臼分は日本語版 1,000 部＋英語版 400 部、ウトロ分は日本語版 1,000 部。

## 5. 調査項目

## (1) 羅臼の観光船利用者

- ・知床の訪問動機、今後の知床観光のあり方に関する意見
- ・観光船の乗船目的、期待していた野生動物、観光船の満足度
- ・海ワシ類の餌を流氷上に置くことに対する意見
- ・その他の基本情報等

## (2) ウトロの宿泊施設利用者

- ・知床の訪問動機、今後の知床観光のあり方に関する意見
- ・羅臼の観光船に乗らなかった理由、将来的な乗船の意向とその目的
- ・海ワシ類の餌を流氷上に置くことに対する意見
- ・その他の基本情報等